

水害時の消毒方法一覧

消毒対象	消毒薬	調整方法	使用方法	注意事項
屋外（通常、屋外を消毒する必要はない。しかし、糞便のあふれた場所、動物の屍骸や腐敗物が漂着した場所は、消毒する。）	クレゾール石けん	クレゾール石鹼液 30mL に水を加えて 1L とする。液が濁って沈殿物が生じた場合には上澄み液を使用する。	家屋のまわりは、じょうろや噴霧器などで濡れる程度に散布する。 壁面は、泥などの汚れを水で落としてから、消毒液を浸した布などでよく拭く。または噴霧器で噴霧する場合は、濡れる程度に噴霧する。	取り扱う際には長袖、長ズボンを着用し、メガネ、マスク、ゴム手袋などを使用し皮膚や目にかからないよう注意すること。 皮膚についた場合には大量の水と石鹼でよく洗い流す。目に入った場合は、水で 15 分以上洗い流し、医師の診察を受けること。 使用する直前に希釈し、希釈する濃度を守ること。 他の消毒薬や洗剤などと混合しないこと。 他の容器に移して保管しないこと。 浄化微生物に影響を及ぼすので、浄化槽には散布しないこと。
	オルソ剤	オルソ剤 20mL に水を加えて 1L とする。		
屋内（汚水に浸かった壁面や床、家財道具）	逆性石けん	塩化ベンザルコニウムまたは塩化ベンゼトニウムとして 0.1%の濃度になるように希釈する。（10%製品の場合、本剤 10mL に水を加えて 1L とする。） いろいろな濃度のものが市販されているので、希釈倍率に注意。	泥などの汚れを洗い流すか、雑巾などで水拭きしてから、希釈液に浸した布などでよく拭く。または噴霧器で噴霧する場合は、濡れる程度に噴霧する。その後は風通しをよくしそのまま乾燥させる。	
手指（後片付けなどで、汚染された箇所や土に触れた手指）	速乾性擦式手指消毒薬（逆性石けん、クロルヘキシジン、エタノール等の配合剤）	ポンプ式の容器に入っており、調整不要。	清潔な流水がある場合は、泥などの汚れを落とした後、原液を手に取り摩擦しそのまま乾燥させる。 清潔な流水がない場合は、そのまま原液を手に取り摩擦し乾燥させる。	
食器類	次亜塩素酸ナトリウム	次亜塩素酸ナトリウムの濃度が 0.02%になるように希釈する。（10%製品の場合には、本剤 2 mL に水を加えて 1L とする。）	食器を水洗いした後、消毒液に 5 分間以上浸漬させ、自然乾燥させる。	
井戸水	次亜塩素酸ナトリウム	残留塩素として 1～2ppm の濃度になるように調整する。（10%製品を使用する場合は、水 1L につき 1 滴を加える。）	ポリタンク等に水を取り、消毒後 30 分以上放置してから飲用する。	

